

地域全体で一緒に創り上げる

これから先の未来を

今までの歴史を生かして



地域医療連携センター長 就任のご挨拶

消化器内科診療部長

地域医療連携センター長 湯浅 和久

平素より当院との連携医療に格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。
この度、地域医療連携センター長に着任しました湯浅和久と申します。
私ごとですが、群大病院で生まれ、前橋三中、前橋高校と生粋の前橋っ子です。
これからも故郷の地域医療を支え地元還元していきたいと考えておりますので、
ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

当院の母体である地域医療機能推進機構（JCHO）はその名の通り、地域医療、地域包括ケア連携の要となることが使命となっております。当院でその中心的役割を成しているのが地域医療連携センターです。

当センターは、その前進の地域連携・総合企画センターとして平成23年(2011年)に現院長である内藤先生が立ち上げられ、登録医の先生方のご理解とご協力のもと、地域の皆様に支えられ、今日までにその機能を拡充強化し病院の礎となる地域連携体制を構築してきました。地域連携は当院運営の大事な柱であり、センターを引き継ぐことには身の引き締まる思いであります。

さて超高齢人口減少社会に突き進む日本において、人口構造の変化が地域の医療・介護の提供体制に大きな影響を及ぼすことは必至であり、この社会の変化に医療提供体制も変わっていかなくてはなりません。変化する環境の中で、地域の安心安全のために何ができるかを考えながら、日々変わる地域のニーズにも柔軟に対応できるよう体制を整えていきたいと思っております。今後は医療だけでなく介護や福祉、行政等とも連携を強化し、効率的でより有機的な地域連携を進めていきたいと考えています。

これまで築き上げてきた当院と地域との繋がり、「地域に住む住人が安心して暮らせる心の支えとなる病院」の精神を踏襲し、地域で必要とされる病院であり続けられるよう尽力してまいります。至らぬ点が多々あるかと思われそうですが、ご意見やご要望など忌憚なく頂ければ幸いです。

引き続き今後ともよろしくお願い致します。



Japan Community Health care Organization JCHO
Gunma Chuo Hospital 群馬中央病院

地域医療連携センター TEL 027-223-1373 FAX 027-223-1374